

「校長かわら版」

No 3 6

令和元年12月24日 校長 高倉 満

今年一年、お疲れ様でした。2020年度もチーム浮羽の一体感で！
よいお年をお迎えください。

□学力分析テスト(課題テスト)に向けて(1月9日)

1年 目標点数

	国語	数学	英語	社会	理科	合計
昨年度結果	61.6	54.3	49.7	51.3	57.3	274.3
本年度目標	63.6	54.5	52.2	51.5	53.0	274.8

昨年度は合計が県標準比105

2年 目標点数

	国語	数学	英語	社会	理科	合計
昨年度結果	64.0	59.0	54.2	51.9	44.8	274.0
本年度目標	66.5	62.0	53.0	56.7	50.4	288.6

昨年度は合計が県標準比101

○目標点数については、4月、9月の学力分析テストの県標準比を参考に、私の独断と当たらない勘で決めています。1年生については県標準比105を目標にしています。(4月107 9月105) 2年生については県標準比107を目標にしています。(4月107 9月110) 悪い方の数値に合わせています。1年生と2年生が冬休みに課題をしっかりと仕上げ、力をつけて新年を迎えることを期待することは当然ですが、さらに飛躍する結果を出してくれることを楽しみにしています。9月の分析テスト結果が朝倉市・朝倉郡・三井小郡・うきはの17校の中で1年が7番目、2年が6番目でした。その結果も考慮しています。

□小学校教員 競争率低下に(12月24日西日本新聞)

小学校の教員採用試験で競争率の全国平均が2.8倍となり、過去最低だそうです。特に福岡県は新潟県の1.2倍に続き、1.3倍と全国でも2番目に低い結果です。福岡県ではあと数年は大量退職が続きます。

一般的に3倍を切ると、人材の質の低下がおこると言われています。文科省は『働き方改革を徹底して職の魅力を向上させ、受験者の掘り起こしに取り組みたい』と言っています。でも、そのことが、そう簡単ではないことを、私たちが一番感じているのではないのでしょうか。でも、私たちが教職(仕事)の楽しさ、魅力を伝えることはとても大切です。今の目の前にいる生徒達に、生き生きと、元気に働く私たちの姿を見せること。教育実習に来た学生に、生徒とふれ合い、真剣に向き合うことは大変だけど感動がたくさんあること。そんな日常の現場での頑張りを地道に伝えていくことが、何よりも大切だと思います。そのためにも、浮羽中で働くことが楽しいと、先生方に思ってもらえるような職場、風通しのよい職場にしていきたいと思っています。

福岡県	1.3倍	鹿児島県	4.3倍
佐賀県	1.6倍	北九州市	1.7倍
長崎県	1.8倍	福岡市	4.9倍
大分県	2.1倍	熊本市	3.1倍
宮崎県	1.8倍		



□年末です！お酒を飲む機会が増えます！もし不祥事を起こしたら！

仕事上の悩みや健康状態等について、先生方同士で積極的に声をかけ合い、悩みごとがある時は、一人で抱え込まずに相談してください。もちろんリーフレットにあったように県の相談窓口でもかまいません。私も先生方が日頃から悩みを気軽に相談できるように心がけます。風通しの良い職場環境を目指します。でも気がつかない点もあると思います。どうぞ気づいたことは遠慮せずに指摘してください。よろしくお願いします。